

事業所名

ソレイユ・シャイン（児童発達支援）

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

3月

10日

法人（事業所）理念	私たちは、常に挑戦し続けます。お子様に笑顔と思いを提供し真の喜びと幸せを実感していただきます。お子様の才能を最大限に引き出す支援をいたします。お子様の幸せを第1に考え迅速に行動します。保護者様のご要望をよくお聞きし具現化します。私たちは福祉という仕事を通して社会に貢献していきます。									
支援方針	個別支援計画を作成し5領域に沿った支援を実施していきます。集団生活の場で社会性、コミュニケーションを学ぶ場を提供していきます。又、ご家族様への相談支援や関連機関との連携を実施し包括的な支援を行えるようにしていきます。									
営業時間	土、日、祝日	9時	0分	から	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり（○）	なし
営業時間	平日	10時	0分	から	19時	0分	まで	送迎実施の有無	あり（○）	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	生活習慣や生活リズムの安定。一来所持の手洗い実施。検温記録。顔色や表情などの観察を行い健康管理を実施していく。昼食の介助や見守り、自分で食事ができるようにサポートをおこなっていく。おやつをお友達と一緒に楽しく食べることで、食の楽しみや学びに繋げていく。 実施内容一来所持検温・手洗い・トイレの見守り、介助・食事の介助、補助								
	運動・感覚	療育活動にて微細運動や粗大運動を意識した統合感覚運動を実施していく。また、散歩や公園散策にて楽しく遊べる時間を提供していく。 実施内容一ボール・平均台・トンネルくぐり・ケンパ・縄跳び等								
	認知・行動	時計やボードを活用して1日のスケジュール、決まった時間を分かりやすく伝えていく。また、行動の切り替えを習慣化できる環境を整えていく。 実施内容一ホワイトボードにイラスト（活動の絵）や時計（秒針に印をつける）の絵等を貼り付け言葉の理解が難しい児童に対しての視覚支援を行っていく。								
	言語 コミュニケーション	お友達やスタッフとの関わりの中で身につけていく。また、児童1人1人に合ったコミュニケーション方法を提供していく。毎日の‘おわりの会‘で今日の1番楽しかったこと等、発表する機会を作り話す力、聞く力を育む。 実施内容一絵カード・すごろく・かるた・始まりの会でのお名前呼びあい等								
	人間関係 社会性	集団での療育や活動一季節の共同制作等。個々や、集団での遊び一自由に過ごす時間、場所の提供。活動していく中で、自己、他者理解を養い、ルールやマナーを覚える。 実施内容一簡単なルールの遊び・順番の認識・玩具の共有								
家族支援	ご家族様へ利用時の状況をお伝えし、情報を共有する。又、ご家庭での様子や困りごとなどの相談をお受けする。状況に応じて利用日時の調整も行っていく。				移行支援		新しいライフステージに向けたアドバイスや支援を行っていく。ネクストステージへ、将来に向けた準備を行っていく。			
地域支援・地域連携	学校、医療機関、保育所、等児童が関わるところと連携していく。				職員の質の向上		事業所内研修、外部研修、定期的なミーティング等を行い情報を共有し、支援方針を統一する事で支援をより手厚いものとし、目標を定めていく			
主な行事等	春夏秋冬、季節の行事、毎月の行事一正月初詣・節分・バレンタインデー・ひなまつり・イースター・入学祝・桜鑑賞・こどもの日・夏祭り・御神輿・ハロウィン・クリスマス・秋祭り・プール遊び・クッキング等々									